

天下一品の

# 中味は命と同じ

## 羊頭狗肉のからくりを見よ!

我等は先に十月六日のピラに於て、會社が悪宣傳をするならば、それに應じて我々も相當の決心を以て對抗すべきことを聲明して置いた。

其後會社は右の我等の聲明に驚いたものゝ如く、我等に對する惡宣傳を中止した、尤も我等の態度があまりに公明正大であり、一点の非難の打どころも、悪口の云ひどころもない、それを強いて云はふとすれば自然豫期しない自己(會社)のボロが出るといふことを流石愚昧な彼等も悟つたのであらう。

然し、依然として頑迷な態度を持し組合を破壊するまでは、爭議を繼續すると、途方もない暴言を吐いてゐる、されば我等は會社が斯かる頑迷なる態度を捨てない限り、其反省を促すと同時に、彼等の惡辣なる手段と對抗する爲めに、爭議解決後まで彼等が惱まねばならぬ手段を以て以後戰ふことを更に茲に宣明する、素より我等の言は、會社の我等に對する惡宣傳と異なつて、飽迄も徹とした事實の上に立脚するものである。

先づ商標と値段について會社側のゴマカシとカラクリを暴露しよう、野田醤油の商價表は左の通りである、

醤油定價表 (昭和二年十月三日現在) (地賣相場)

印	九升詰	五、八〇	新樽付
印	四升五合	三、〇〇	同
印	九升詰	五、〇〇	新樽付
印	同	四、五〇	同
印	六升詰	三、〇〇	同

参考 九升樽ノ一番空キハ一本金四十錢

右の如く商標の異なるにつれて値段まで違ふのであるが何ぞ知らん中味は命も命もキハクも全然同一のものである、例へば第一工場は以前はクシガタ印一種だけを出荷してゐたの、今では印も出せばキハクも、ミナカミも出すと云つた具合である勿論仕込は印をつけて出す醤油も、クシガタ印醤油も原料が同じであるばかりでなく、精製の方法其他些々たる点に於ても何等異なる處はないのである。酒屋は清酒に水を割つて不當の利得を貪るといふことを聞いてゐるが、醤油製造やも亦それと同様に、或はそれ以上の酷いゴマカシを以て消費者たる顧客をゴマカシ。不當な儲け方をしてゐるのであることを、直接製造の任に當る我々は責任を以て斷言することが出来るのである、

而し我々は龜甲萬醬油を絶対使用するなどいふことはない、たゞ之を使ふことは前述の如き理由に依つて非常に不經濟であるといふことを敢へて顧客各位に一言して置く

昭和二年十一月 日

關東醸造 野田支部 勞働組合